



万燈通信

太田市立休泊中学校

学校通信 第7号

令和4年9月9日

『あいさつ、清掃、ボランティア』

2学期もよろしくお祈いします

2学期が始まって一週間が過ぎました。生徒たちは2学期の目標を決めたり、体育祭の出場種目を決めたり、テストに臨んだり、かなり慌ただしい日々を過ごしました。そんな中、とても前向きですべきことに一生懸命な生徒の姿が見られます。

始業式は体育館で行いました。式が始まるまでは全員がきちんと黙想して待ち、式の最中にはしっかりと話を聞き、表彰の際には温かい拍手を送る。とてもすばらしい2学期のスタートが切れたと感じています。

夏休み前から始まった駅伝部の活動は、2学期に入っても朝早くから苦しい練習がありますが、参加している生徒たちは歯を食いしばってがんばっています。代替わりした1、2年生の部活動も、目前に迫った新人大会に向け練習に熱が入っています。練習への取り組みだけでなく、規律ある行動やしっかりしたあいさつなど、生活態度にも張りが出てきたと感じます。生徒会本部の生徒たちは、自分たちの発案で全校生徒に除草ボランティアを呼びかけてくれました。こういった活動を積み重ね、活気ある休泊中をつくっていくとともに、生徒一人一人の成長につなげられるよう、職員一同がんばりたいと思います。2学期も、どうぞよろしくお祈いいたします。



始業式で生徒に話したこと

- ロシアとウクライナの戦争などもあり、今年の終戦の日はずいぶん違、考えることが多かった。命を大切にしたい。自分を大切にしたい。家族や周りの人を大切にしたい。そして、生徒の皆さんに、命を大切にすること、思いやりを持つこと、未来を信じて努力することは素晴らしいことだということをお伝えしたい、と思った。
- 一方、24時間テレビでは、兼近さんたちのがんばり、前向きな気持ちを失わずに、目標に向かって挑戦する姿に感動した。自分への挑戦は、周りの人の協力につながり、協力に感謝する気持ちが自分を支える。それは、喜びや大きな笑顔、感動につながる。人はそういう力を持っている。もちろん、皆さんも持っている。皆さんの可能性を信じている。
- 2学期のテーマは、「自分を大切に、周りの人を大切に」
- まずは、健康・安全。特に、交通事故には注意してほしい。自転車での飛び出しが、原因の最多。通学する道に「止まれ」はいくつあるか、きちんと止まっているか、確認してほしい。コロナ対策は、これからも続けなければならない。
- そして、人権、思いやり。人と人とは、姿かたちも考え方も、受け止め方、感じ方も違う。自分の考えだけを重視し、違う考え方を否定しているだけでは、対立しか生まない。違うのが当たり前なのだから、考えること、受け入れること、思いやることが重要。
- 2学期はたくさんの行事がある。取り組み方次第で、とても充実した学期になる。テーマを頭において、チャレンジしてほしい。

デメデイロス君（3年） おめでとう!全国大会ベスト16!

関東大会は8月9日に千葉県船橋市で行われました。デメデイロス君は2回戦からの出場でしたが、惜しくも延長の末初戦で敗れました。全国大会は8月25日に福島県須賀川市で行われ、全国の強豪相手に2勝を挙げるといふ活躍を見せてくれました。ライブ配信も行われていたので、学校に残っていた職員は職員室で観戦し声援を送りました。ベスト16というすばらしい活躍に、私たちは大きな力をもらいました。おめでとうございます。



《デメデイロス君へのインタビュー》

Q 全国ベスト16という結果は？

正直に言うと、とてもうれしいです。でも、心のどこかでベスト16で喜んでいいのかという思いがあります。

Q 関東大会は初戦で惜しくも敗れてしまいました

悔しい思いもありましたけど、自分の力がこの程度なのかという不安が強かったです。

Q 全国大会にはどんな気持ちで臨みましたか？

関東大会の時は、勝つのも大事でしたけど、戦い方にこだわりすぎていた感じがしたので、全国大会は、相手をぶっ倒すという思いで臨みました。

Q 全国で2勝を挙げました。3回戦で敗れましたが、この日の試合を振り返っての感想を

徐々に何もできないまま終わってしまったので、また強くなって、高校でも全国大会に行き、もっといい成績を残します。

Q 最後に、何か伝えたいことはありますか？

絶対に強くなるので、僕のことを忘れないでください。応援ありがとうございました。

《柔道部顧問、内田先生の言葉》

群馬県のチャンピオンとして臨んだ関東大会は、初戦で東京都2位の選手に延長戦の末敗れました。その悔しさを胸に、お盆休みも自主的に練習に励んでいました。

全国大会では、初戦が四国ブロック3位、2回戦が北信越ブロック2位という組み合わせでしたが、どちらも難なく勝利することができました。普段の優しい表情でなく、闘争心あふれる顔つきだったので、私も「今日は行ける!」という思いがありました。3回戦は近畿ブロック1位の選手のうまい組み手に翻弄され敗れましたが、自分のよいところ、悪いところがよく分かったようで、表情は晴れやかでした。全国ベスト16は立派です。付添として同行してくれた野村君や、練習に付き合ってくれた横山君を始め柔道部員のサポートには、感謝の気持ちでいっぱいです。

【表彰関係】 9 / 1 表彰（掲載は万燈通信第6号で紹介したものを除く）

<よい歯のコンクール> 学校代表 根岸君（3年）

<剣道> 新田太田支部剣道大会

中学2年女子の部 準優勝 宮田さん（2年）

中学1年女子の部 第3位 野村さん（1年）



<空手>

太田市中学校空手道大会

女子団体形 優勝 神戸さん（2年）、柴田さん（2年）、島田さん（2年）

女子団体組手 準優勝 神戸さん（2年）、柴田さん（2年）、島田さん（2年）

女子個人形 第3位 神戸さん（2年）

女子個人組手 敢闘賞 神戸さん（2年）、柴田さん（2年）、島田さん（2年）

女子総合 第2位 神戸さん（2年）、柴田さん（2年）、島田さん（2年）

県中学校空手道選手権大会

女子団体形 敢闘賞 神戸さん（2年）、柴田さん（2年）、島田さん（2年）

女子団体組手 敢闘賞 神戸さん（2年）、柴田さん（2年）、島田さん（2年）